

愛媛県立図書館利用案内

本を借りるとき

1. 「利用カード」を作りましょう。
 - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作れます。
 - ・本人の住所確認ができるもの（生徒手帳や保険証など）が必要です。
2. 本は、5冊まで3週間借りられます。
 - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。
 - 本は大切に扱い、友達に貸したり失くしたりしないようにしましょう。

本を返すとき

1. 返す本をカウンターに出してください。（カードはいりません。）
 - ・次の予約が入っていない場合は、延長ができます。
2. 図書館が閉まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。
 - 本が汚れていたり、大事なものをはさんだりしていないか確認してください。
 - 返却期日は守りましょう！！

本を探すとき

1. 図書館の検索用コンピュータで探すことができます。
 - （書名や著者名で検索できます。）
2. インターネットや携帯電話から探すこともできます。
 - 分からないときには、カウンターでたずねてください。

本を予約するとき

1. 予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出しましょう。
2. パスワードを登録すると、インターネットや携帯電話から予約することもできます。
 - パスワードの登録は、カウンターで申請してください。



みきゃん

愛媛県立図書館

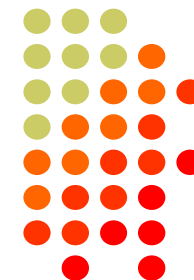
〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
TEL: 089-941-1441(代) FAX: 089-941-1454
開館時間 (火～金) 午前9時40分～午後7時
(土日・祝日) 午前9時40分～午後6時
(子ども読書室は午後5時まで)
休館日 月曜、館内整理日(月末)、年末年始

<http://www.ehimetosyokan.jp/contents/index.htm>
(携帯サイト <http://www.ehimetosyokan.jp/contents/i>)

愛媛県立図書館 YAコーナー

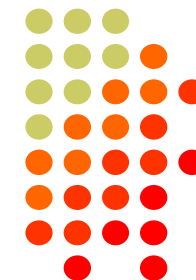
YAつうしん

Vol.24 2012.10





図書館が好き 本が好き



読書の秋です！
図書館にお気に入りの
本を探しに行こう
よかった本は
友だちにすすめてね！

『図書室からはじまる愛』

パドマ・ヴェン・カトラマン/著
小梨直/訳 白水社 (2010)

1941年、インド。第二次世界大戦中という激動の世の中で新しい革命の波が起っていました。お嬢様として何不自由なく育ったヴィドヤは、尊敬する父親が重いけがを負ったことで生活が一変、苦しみの日々を送るようになります。しかし、禁じられた図書室にしのび込んだことから希望を見いだし....。

『読書のチカラ』

齋藤孝著 大和書房 (2011)

読書とは何か、なぜ本を読むべきなのか、それが人生においてどういう意味を持つのか。「本を読む」ことの本質をあらためて問い直されています。読書を続けるための5つの習慣や、読書力10倍アップの技法なども紹介されています。いい本に出会ったときの喜びは、持続的に励ましを与えてくれるという言葉に納得です。

『吉野北高校図書委員会』

山本渚/著 メディアファクトリー (2008)

図書委員会の活動を通じて描かれる、高校生たちの淡く微妙でもどかしい想いに切なくなる物語。登場人物ひとりひとりが生き生きと描かれていて、徳島弁での会話がストーリーを身近さを感じさせてくれます。現在高校生の人にも、かつて高校生だった人にも共感することができるシンプルな青春もの。3巻まであります。

『みんなの図書室』

小川洋子/著 PHP研究所 (2011)

次の世代にも残したい文学作品 いわば“文学遺産”と呼ぶに相応しい150作品への思いと読みどころを、読書家として知られる小説家・小川洋子さんが綴った一冊。児童文学やノンフィクション、詩集にいたるまで、バラエティに富んだ古今東西の名作を季節ごとにまとめて取り上げています。

ご質問やご意見は、メールでも受け付けます。

アドレスは、ya@ehimetrosyokan.jp

(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)

お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。